

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

シンポジウム「ポストコロナを見据えた首都圏の行方 —巨大災害からの事前復興で目指すべき方向—」が開催されました

この度、令和2年9月3日（木）、日本危機管理防災学会主催のオンラインシンポジウム「ポストコロナを見据えた首都圏の行方—巨大災害からの事前復興で目指すべき方向—」が開催され、弊社は事務局を務めました。

自治体職員や住民の方々を中心とした約250名の参加者の状況からも、首都圏での巨大災害への意識の高さが確認されました。

【シンポジウムの概要】

■開催趣旨

「新型コロナウイルス感染症の蔓延下で災害が発生したら？ 避難所に人があふれたら？ そこでクラスターが発生したら？」などの緊急課題が議論されていますが、その先の長期的な課題にも備えていく必要があります。

今回のシンポジウムでは、新型コロナウイルス感染症対応による「新しい生活様式」の行方を踏まえ、大都市や国土の課題とその対応策について議論を行いました。そして、今後、発生する首都直下地震や首都水没等の巨大災害から首都圏を復興するにあたって、災害が発生する前に実践する『事前復興』が重要であるとして、そのビジョンを考察しました。

■シンポジウム内容

市川宏雄 日本危機管理防災学会会長による開会挨拶の後、I部では、パネルディスカッションに向けて以下3名の方から報告がありました。

報告①「関東地方の交通インフラ構想—世界・日本をけん引する関東を目指して—」

野崎秀則 建設コンサルタンツ協会副会長・関東支部長、(株)オリエンタルコンサルタンツ代表取締役社長

報告②「ポストコロナの新しい様式と首都圏・国土の事前復興へ」 中林一樹 東京都立大学名誉教授

報告③「首都直下地震からの復興が目指す首都圏像はどうあるべきか」 加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授・東京大学社会科学研究所特任教授

II部では、中林一樹 東京都立大学名誉教授がコーディネーター兼パネリストとして、3名の報告者がパネリストとなり、話題① ポストコロナで何が変わるのか、話題② 求められる「10年の構想」と「100年の体系」、話題③ 事前復興の限界と展望について、議論が行われました。

最後に、コーディネーターの中林一樹 東京都立大学名誉教授より、どんな未来が訪れるか分からないポストコロナの都市・社会づくりに向けて、皆の「そうぞう力（想像力、創造力）」を膨らませ、密に議論していく「こころの三密拡大—親密・緊密・濃密—」の必要性を提示し、パネルディスカッションが総括されました。

<本資料に関するお問い合わせ先>

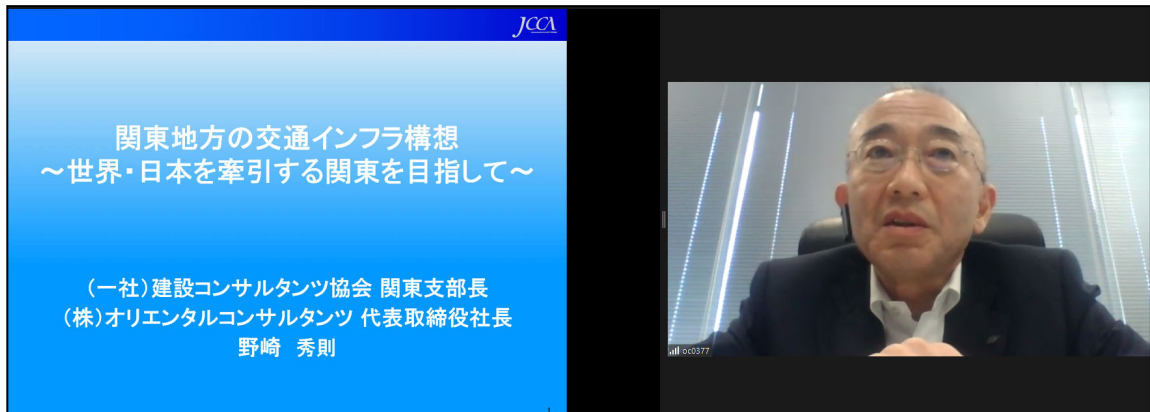
株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL:<https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、丸山

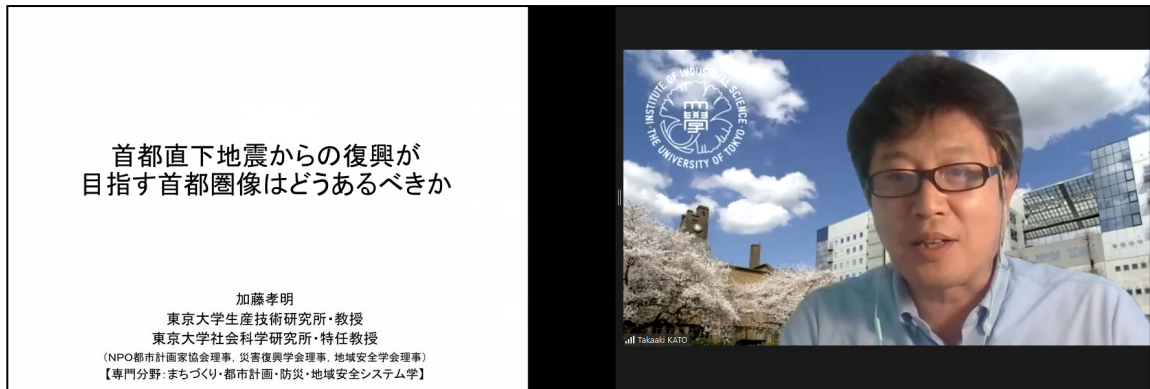
【シンポジウムの様子】



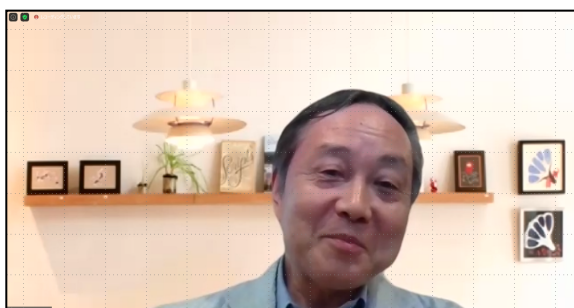
野崎秀則 建設コンサルタンツ協会副会長・関東支部長、(株)オリエンタルコンサルタンツ代表取締役社長による報告①



中林一樹 東京都立大学名誉教授による報告②



加藤孝明 東京大学生産技術研究所教授・東京大学社会科学研究所特任教授による報告③



市川宏雄 日本危機管理防災学会会長による
開会及び閉会挨拶



中尾毅 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
執行役員兼防災事業部長による総合司会



首都圏の事前復興

ポストコロナを見据えた

シンポジウム 第8回首都防災ウィーク

〜巨大災害からの事前復興で目指すべき方向〜



主催:日本危機管理防災学会

事務局:株式会社オリエンタルコンサルタンツ

「新型コロナウイルス感染症の蔓延下で災害が発生したら? 避難所に人があふれたら? そこでクラスターが発生したら?」などの緊急課題が議論されていますが、その先の長期的な課題にも備えていく必要があります。今回のシンポジウムでは、新型コロナウイルス感染症対応による「新しい生活様式」の行方を踏まえ、大都市や国土の課題とその対応策について議論を行います。そして、首都直下地震や首都水没からの首都圏の復興で目指すべき方向について、ポストコロナを見据えた新しい首都圏と国土の展望を『事前復興』と捉えて、そのビジョンを考察します。

2020 14:30~16:30

【参加無料/定員300名】

申込不要・先着順

zoom「みらくルTV」での開催です。
下記URLよりご参加ください。



みらくルTVスタジオ

<https://us02web.zoom.us/j/3782787584>

開催内容

- 14:30~ 開催挨拶 市川 宏雄
- 14:35~ I部 報告 (各20分)
報告① 野崎 秀則、報告② 中林 一樹、報告③ 加藤 孝明
- 15:35~ II部 パネルディスカッション
「ポストコロナの新しい様式と首都圏・国土の事前復興へ」
話題① ポストコロナで何が変わるのか
話題② 今求められる「10年の構想」と「100年の体系」
話題③ 事前復興の限界と展望
コーディネーター 兼 パネリスト: 中林 一樹
パネリスト: 加藤 孝明、野崎 秀則
- 16:25~ 展望と今後の閉会挨拶 市川 宏雄

報告・コーディネーター・パネリスト

なかばやし いつき
中林 一樹
東京都立大学
名誉教授



報告・パネリスト

かとう たかあき
加藤 孝明
東京大学 生産技術
研究所 教授/東京
大学 社会科学研
究所 特任教授



報告・パネリスト

のざき ひでり
野崎 秀則
建設コンサルタンツ
協会副会長・関東支
部長/㈱オリエン
タルコンサルタンツ代
表取締役社長



開会・閉会挨拶

いちかわ ひろお
市川 宏雄
日本危機管理防災
学会会長



総合司会

なかお たけし
中尾 毅
日本危機管理士機
構理事/㈱オリエン
タルコンサルタンツ
執行役員 兼 防災事
業部長



■ みらくルTV事務局 ✉ koenado@googlegroups.com

■ 日本危機管理防災学会事務局 ✉ crisishp@meiji.ac.jp ■ オリエンタルコンサルタンツ事務局 ✉ bosai_sympo2020@oriconsul.com

【当シンポジウムは第8回首都防災ウィーク(主催:首都防災ウィーク実行委員会 代表:中林一樹/東京都立大学名誉教授)の一環です】

※首都防災ウィークは、例年、東京都横網町公園、東京都慰霊堂において、関東大震災のあった9月1日を中心に開催されています。今年は、新型コロナ感染症拡大防止の観点から、web開催(みらくルTV)となりました。